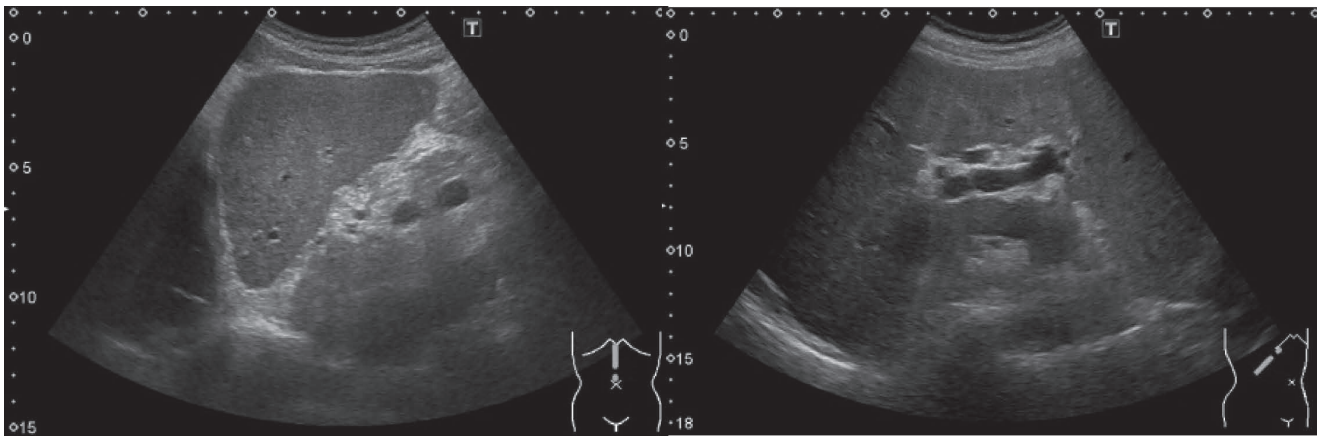


## ◆セルフトレーニング問題2019◆

### ■ 問題 ■

問題 1 超音波画像から考えられる病態の典型的な超音波画像所見はどれか。2つ選べ。

- (a) 肝右葉腫大
- (b) 肝表面凹凸・不整
- (c) 肝実質エコー輝度上昇
- (d) 肝縁の鈍化
- (e) 肝静脈拡張



問題 2 喫煙が危険因子となるのはどれか。1つ選べ。

- (a) 脳出血
- (b) 脳塞栓症
- (c) くも膜下出血
- (d) 脳動脈解離
- (e) 脳静脈血栓症

問題 3 我が国の視覚障害による身体障害者の原因となる疾患の1位と2位はどれか。2つ選べ。

- (a) 加齢性白内障
- (b) 糖尿病網膜症
- (c) 緑内障
- (d) 加齢性黄斑変性
- (e) 網膜色素変性

問題4 CEAが上昇するのはどれか。1つ選べ。

- (a) 飲酒
- (b) 運動
- (c) 喫煙
- (d) 妊娠
- (e) ストレス

問題5 高血圧治療ガイドライン2019における診察室血圧 (mmHg) での降圧目標値について正しいのはどれか。2つ選べ。

- (a) 後期高齢者は150/90未満
- (b) 糖尿病患者は140/90未満
- (c) 若年者・中年者は130/80未満
- (d) 抗血栓薬服用中は130/80未満
- (e) 慢性腎臓病患者（蛋白尿陽性）は140/90未満

問題6 タバコの害について正しいのはどれか。2つ選べ。

- (a) 妊婦の喫煙は流産、早産のリスクを高める。
- (b) 主流煙の有害物質は副流煙と同等である。
- (c) タバコで最も発がんリスクが増すのは肺がんである。
- (d) 夫の喫煙と妻の肺がん発症リスクには因果関係はない。
- (e) タバコはCOPD（慢性閉塞性肺疾患）罹患のリスクを増やす。

問題7 厚生労働省が2019年1月に発表した「全国がん登録」で新規患者は99万人と発表された。この報告に基づいた発表データで正しいのはどれか。2つ選べ。

- (a) 総数で第1位は肺がんである。
- (b) 女性での第2位は胃がんである。
- (c) 総数での第2位は大腸がんである。
- (d) 男性での第1位は胃がんである。
- (e) 女性での第1位は乳がんである。

問題8 Brugada 症候群を診断した際に本人および家族に説明すべき日常生活の注意点として誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (a) 発熱時に解熱を避ける。
- (b) 過度の飲酒を避ける。
- (c) 家族には心肺蘇生の市民講習会への参加を促す。
- (d) あらたに失神が出現した場合には直ちに受診する。
- (e) キニジンなど一部のものを除く Na チャネル遮断薬の使用を避ける。

問題9 サルコペニアの診断基準に含まれる項目はどれか。2つ選べ。

- (a) 握力
- (b) BMI (body mass index)
- (c) 内臓脂肪面積
- (d) 歩行速度
- (e) 体脂肪率

問題10 関節リウマチ (RA) で、関節炎を生じることがまれな部位はどれか。1つ選べ。

- (a) 肘関節
- (b) 手関節
- (c) 遠位指節間 (distal interphalangeal : DIP) 関節
- (d) 近位指節間 (proximal interphalangeal : PIP) 関節
- (e) 中手指節 (metacarpophalangeal : MCP, MP) 関節

問題11 平成29 (2017) 年におけるがんの年齢調整死亡率の推移について正しいのはどれか。2つ選べ。

- (a) 男性のがん死亡率の第1位は肺がん、第2位は胃がん、第3位は大腸がんである。
- (b) 女性のがん死亡率の第1位は大腸がん、第2位は肺がん、第3位は膵がんである。
- (c) 胃がんの死亡率は男女とも増加している。
- (d) 肺がんの死亡率は男女ともに増加している。
- (e) 大腸がんの死亡率は男女ともに増加している。

問題12 28歳の男性、診察で下肢の皮膚と口腔粘膜に点状出血を認めた。検査の組み合わせで予期される結果はどれか。2つ選べ。

- (a) 白血球  $3,800/\mu\text{L}$  と幼若顆粒球の出現
- (b) ヘモグロビン  $13.5\text{g/dL}$  と網赤血球数の増加
- (c) ヘモグロビン  $7.8\text{g/dL}$  と球状赤血球の出現
- (d) 血小板  $1.2\text{万}/\mu\text{L}$  と大血小板の出現
- (e) 血小板  $22.2\text{万}/\mu\text{L}$  と血小板 ADP 凝集の低下

問題13 インシデントレポートについて正しいのはどれか。1つ選べ。

- (a) 法令で報告様式が定められている。
- (b) 医療事故について上司に説明することを目的とする。
- (c) 患者に実害がない場合でも提出する。
- (d) 医療事故の責任の所在を明らかにすることを目的とする。
- (e) インシデントレポートの提出件数が少ないほど医療の質が高い。

問題14 慢性腎臓病の診断に必要のないのはどれか。1つ選べ。

- (a) 血圧
- (b) 性別
- (c) 年齢
- (d) 尿所見
- (e) 血清クレアチニン値

問題15 婦人科がん検診について正しいのはどれか。2つ選べ。

- (a) 子宮頸部細胞診の判定でLSILはHPV感染である。
- (b) 卵巣腫瘍のスクリーニングにはCA125を含む腫瘍マーカーの組み合わせで行う。
- (c) マンモグラフィ検診で高濃度乳房と判定された場合、検診者に通知することが推奨される。
- (d) 子宮体がん検診はハイリスク群に対して施行される。
- (e) 子宮頸部細胞診の判定でASC-USの場合、ハイリスクHPV感染の有無を検査することが推奨される。

問題16 睡眠障害について誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (a) 冷え性では不眠になりやすい。
- (b) うつ病の発症リスクが高くなる。
- (c) 慢性不眠は生活習慣病と関連する。
- (d) レストレスレッグ症候群は鉄欠乏が原因になることがある。
- (e) 慢性不眠では初期対応で効果が得られない場合、認知行動療法を併用する。

問題17 胆石症について正しいものはどれか。2つ選べ。

- (a) 胆嚢結石の約70%がビリルビン石である。
- (b) ビリルビンカルシウム石は胆道の細菌感染により生じる。
- (c) 黒色石は溶血や肝硬変があるとき胆管に生じる。
- (d) 肝内結石の多くは炭酸カルシウム石である。
- (e) 急性化膿性胆管炎では、内視鏡的胆道ドレナージが第一選択となる。

問題18 ヘリコバクター・ピロリの感染診断について誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (a) 血液または尿を用いて抗体検査が行われる。
- (b) 便を用いて抗原検査が行われる。
- (c) 迅速ウレアーゼ検査は簡便な血液検査である。
- (d) 培養検査は薬剤感受性を調べるときに必要となる。
- (e) 尿素呼気試験では呼気中の二酸化炭素の変化を測定する。

問題19 原発性甲状腺機能低下症でみられる検査所見として誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (a) CK 高値
- (b) ALP 高値
- (c) LDH 高値
- (d) TSH 高値
- (e) LDL-C 高値

問題20 慢性閉塞性肺疾患（COPD）の呼吸機能検査について正しいのはどれか。2つ選べ。

- (a) 静肺コンプライアンスは低下する。
- (b) 機能的残気量（FRC）は低下する。
- (c) CO 肺拡散能力（DLco）は増加する。
- (d) フローボリュームカーブの下行脚は下に凸となる。
- (e) 気管支拡張薬吸入後の1秒率（FEV1%）は70%未満である。

問題21 副腎不全の症状として誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (a) 発熱
- (b) 高血圧
- (c) 食欲不振
- (d) 易疲労感
- (e) 嘔吐下痢などの消化器症状

問題22 特定健康診査について誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (a) 2019（平成31）年現在は第2期が実施されている。
- (b) 高齢者の医療確保法はかつての老人保健法である。
- (c) 開始当初から現在までに検査運用に関する見直しを加えられている。
- (d) 特定健康診査は特定健診と特定保健指導を含んだ言葉である。
- (e) 特定健康診査は高齢者の医療の確保に関する法律（高齢者の医療確保法）に基づいて行われている。

**問題23** 60歳男性. 12年前に胃がんのため胃全摘術を受けた. 1年前からふらつきを自覚し, 最近, 両上下肢のしびれ感および味覚異常が出現していた. 人間ドック受診時, 結膜に貧血, 舌に発赤, 両足背に浮腫を認めた. 末梢血液データは赤血球153万/ $\mu$ L, Hb7.7g/dL, Ht 23%, 網赤血球1.2% (12%), 白血球 2,710/ $\mu$ L, 血小板 11.7万/ $\mu$ L. 血液生化学所見は AST 12IU/L, ALT 27IU/L, LDH 700IU/L (基準110~220). この疾患について正しいのはどれか. 2つ選べ.

- (a) 鉄欠乏を伴うことが多い.
- (b) 小球性貧血である.
- (c) 直ちに赤血球輸血を行う.
- (d) 神経症状は治療後速やかに改善する.
- (e) 治療はビタミン B<sub>12</sub> 非経口的投与が原則である.

**問題24** 虚血性心疾患の予防について正しいのはどれか. 2つ選べ.

- (a) 虚血性心疾患の1次予防は危険因子(血清脂質、血糖、血圧など)の包括的管理が重要である.
- (b) 心筋梗塞を発症した後は薬物療法のみで生活習慣の改善は必要ない.
- (c) 血清尿酸値を抗高尿酸薬で低下させると心筋梗塞の発症は減少する.
- (d) 慢性腎臓病は虚血性心疾患の危険因子である.
- (e) 虚血性心疾患の既往があれば LDL-C は 120mg/dL 未満が管理目標値である.

**問題25** 遺伝学的検査の意義のうち正しいのはどれか. 2つ選べ.

- (a) 遺伝学的検査で才能は判断できない.
- (b) 遺伝学的検査は人間ドックの代わりになる.
- (c) 遺伝学的検査は一生に1回受ければよいわけではない.
- (d) 遺伝学的検査で確率が低いなら, その病気は発症しないと考える.
- (e) 未成年の子供の多因子疾患の遺伝学的検査は代諾で受けさせられる.